

透析医療の自主機能評価指標について
評価指標項目

I. 施設の状況

1. 施設の設備

①施設の種別 病院 ②病床数 692床 ③透析ベッド数 10台

2. 施設の機能

①準夜透析(21時以降終了) 不可 ②オーバーナイト透析、在宅透析 不可

③オンラインHDF 可 ④シャント手術 可 ⑤PTA 可

⑥障害者自立支援医療機関である ⑦一部院外処方

⑧腎代替療法実績加算 あり ⑨下肢末梢動脈疾患指導管理加算 あり

3. 医療スタッフの状況

①透析に関わる医師数 常勤20人

②透析学会会員の医師数 20人

③透析専門医の人数 10人

④透析技術認定士 3人

⑤透析に関わる看護師数 常勤5人

⑥腎不全認定看護師の数 0人

⑦慢性腎臓病療養指導看護師 0人

⑧透析に関わる臨床工学技士数 常勤7人

⑨血液浄化専門臨床工学技士の人数 0人

⑩認定血液浄化臨床工学技士の人数 0人

⑪透析に関わるメディカルソーシャルワーカーの人数 常勤3人

⑫管理栄養士の人数 常勤3人

II. 患者の状況

①外来HD患者数 2人

②外来PD患者数 3人

③外来透析患者に対する後期高齢者患者の比率 0%

III. 治療指標(外来HD患者対象)

①腎性貧血管理(Hb 10.0g/dl以上の比率) 100%

②P管理(P 6.0mg/dl以下の比率) 100%

③PTH管理(iPTH 240pg/ml以下の比率) 100%

④透析時間(4時間以上の患者の比率) 100%

⑤透析時間(5時間以上の患者の比率) 0%

⑥透析量(Kt/V 1.2以上の比率) 100%